

センターだより

第95号

荒砥

発行日：令和5年2月15日
発行所：荒砥地区コミュニティセンター
Tel 85-0260
Fax 85-0263

思いやる心が築く明るい荒砥

3年ぶりのシニア輪投げ大会



1月24日(火)に開催となったシニア輪投げ大会。32名の出場者は、久々の大会に緊張しながらも、集中力を高めはやる心を律しながら、団体戦、個人戦を戦いました。(記録は1頁に記載)



役員研修旅行に行ってきました 2/4・5



役員研修旅行であしかがフラワーパーク（栃木県足利市）に行つてきました。3年ぶりの役員の親睦を兼ねたバス旅行は、語つて楽しく見るものにはインスピライアされる有意義な研修旅行となりました。本来は役員改選一番での研修となるはずでしたが、年間行事の調整で冬に実施されることになりました。おかげで今回は日本一のイルミネーションを視察することができました。今回の研修は今後の役員活動の潤滑油になるに違いありません！

第15回シニア輪投げ大会 結果 1/24

順位	チーム	得点	メンバー
団体戦	優勝 永楽会	1187	菅野志郎さん 安達八郎さん 鈴木よねさん 今野きよ子さん 山口恵子さん
	準優勝 仲町A	1096	菅間みわさん 大友直克さん 梅澤京子さん 平間とみ子さん 平間孝さん
	第3位 仲町B	872	梅津岩男さん 丸山ときさん 沼澤すいさん 長岡博かよさん
個人男	優勝 安達八郎さん	420	
個人男	準優勝 梅津岩男さん	405	
個人男	第3位 山田幸雄さん	222	
個人女	優勝 今野きよ子さん	395	
個人女	準優勝 梅澤京子さん	365	
個人女	第3位 山田道さん	300	



アラトーク

リレー 荒砥一ク arataalk! (23)

はせべ りょう

長谷部 亮 氏 (仲町)

ここは荒砥について思うこと、気になることなど、「荒砥」をテーマに語っていただくところです。リレー形式で次の人に繋いでいきます。

この度は栗原秀紀白鷹リトルホークス野球スポーツ少年団団長よりご指名を頂き、このような機会を頂きまして、関係者の皆様に感謝申し上げます。はじめに自己紹介をさせてください。

県立中央病院 呼吸器外科 診療看護師(NP)の長谷部 亮と申します。私は鮎貝出身で、結婚を機に引っ越してきました。同じ町内とは言つても知らない方ばかりで、今となつては地域の皆様に助けていただきながら家族一同お世話になつております。

余談ですが、「しんりょうかんこし」とは簡単にいうと、「医師の思考と看護の心を持つた看護師」です。医師不足、看護師不足がとりさたされる中、両方やつてしまおうと、今後医療過疎地域や在宅分野での活躍が期待され注目を集めている新たな職種です。

さて、本題に戻ります。白鷹リトルホークスの監督をさせていただいております。年中さんから小学校6年生まで約30人の子供たちが在団しており、コーチや保護者の皆様のご協力により、子ども達が笑顔で活動しております。

野球といえば「練習は厳しい、低学年はボール拾い、土日なし、監督、コーチから怒られる、親の負担が多い」など、マイナスなイメージが多いかと思います。私が現役の時はすべて当てはまりますが、白鷹リトルホークスはそのような団体ではありません。今の社会には何が求められているのか、「罵声を浴びながら根性論で頑張る人間」でしょうか。「上手であればいい、勝てば何でもいい」のでしょうか。人生100年と言われる時代、人生、現役でスポーツをするのはほんの一瞬です。スポーツを辞めたら人間しか残りません。正直、じょうずとかうまいとかどうでもいい。「野球が好き面白い・体を動かすことが好き！」それで充分です。そのような気持ちがあれば教えなくとも成長します。皆様はゲーム機の使い方、子どもに教えたことがありますか？教えなくても上手ですよね。

大好きなスポーツを通して、相手のことを考え、行動できる力、うまい人間ではなく強い人間、「スポーツを通しての人間育成」を大事にし、今後も子供たち、保護者の皆様とともに作り上げていきたいと思います。最後に勘違いされている方が多いですが、団長や監督・コーチはえらくありません。それは仕事の場面でもいえること。誰のおかげでそのような役をさせてもらっているのかを考えればわかります。主役は子供たち！指導者一同、知識・技術を常にアップデートし、大切な子供たちと一緒に勉強していきます。Instagram、Facebookもしております。ぜひお友達になつていただき、子ども達の元気で楽しそうな姿を見ていただけたらと思います。次の荒砥一クのバトンは何事にも一生懸命で子どもたちからも愛されている竹田秀一さん(仲町)につなぎたいと思います。



感動の秀作上映会 開催 「GOZE」 諧女

主催 / 「GOZE」 諧女上映実行委員会 共催 / 各地区コミュニティセンター

後援 / JA あきたま女性部白鷹支部, 白鷹町PTA連絡協議会, 白鷹町史談会, 置賜民族学会

『諧女 GOZE』では「諧女（ごぜ）」として生涯を全うした女性・小林ハルの人生が描かれる。彼女は新潟県に生まれ、7歳で諧女となつた。諧女としての稼業を引退した後、「諧女唄」が「記録作成等の措置を講ずべき無形文化財」となり、その保持者として78才で認定され、翌年黄綬褒章も授与された。様々な苦難を乗り越えて、105才で死去するまでに、沢山の人に諧女唄を聴かせた。この映画『諧女 GOZE』は小林ハルが語った沢山のエピソードの中から生まれた作品だ。



今よりもずっと不自由な時代に諧女として生きた女性たち。

彼女たちは盲目の身だが、

険しい山道を越え、山間部の集落に唄という娯楽を届ける女神だった。自身がどんなに辛くとも、待っている人がいる限り唄い続ける。歌声にはその人生が滲み出る。



<出典／2020 映画諧女制作委員会>

なぜ、白鷹町で「ごぜ」の映画が上映されるのか？

白鷹町にも明治中期～昭和中期ごろまで、ごぜが訪れていたといふ。文化芸能に触れ合う機会が少ない山村集落に「ごぜ様」が訪れるることは楽しみであったと伝わっている。

特にこのあたり米沢・置賜地方の大産業であった養蚕業地帯では「ごぜ様」を歓迎し、一宿一飯を与える恩が、その年の養蚕家業の安定や繁栄につながるとされた。白鷹町にもそのような宿が数軒あり、毎年泊まる宿は決まっていたとか。そのような史実を知り、映画の舞台を感じながらこの映画を観てみよう。「ごぜ様」を知っている年代も随分と少なくなった今、懐かしむだけでなく、知らない世代にもその時代の歴史を共有しておいてもらいたい。

<「GOZE」諧女上映実行委員会>

日 時 / 3月1日（水）13:30 開場 14:00 上映（1回限り）

会 場 / 白鷹町文化交流センターあゆーむ ホール **入場無料**

お問合せ / 85-0260 荒砥コミセン

※整理券は荒砥コミセン、役場企画政策課・教育委員会にございます。お早めにお申し込み下さい。

生活安全推進部会 主催

救命救急基礎講座

いざというときの救急救命の基礎知識を知っておきましょう。生活安全推進部会では、
救急救命基礎講座を実施いたします。



日 時 / 3月8日（水）19:00～

会 場 / 荒砥コミセン

講 師 / 奥山理恵（赤十字救急法指導員）

参 加 / 無料（お申込みください）

申込先 / 荒砥コミセン TEL 85-0260

令和4年度ことぶき学級

モルック体験&閉級式を行います

令和4年度のことぶき学級の締めは、モルックで遊びながら、閉級式を行います。

今年は自粛生活から抜け出して、3年振りの旅行でお出かけをして、輪投げ大会も楽しみました。ニュースポーツのモルックを覚えて、冬の期間の楽しみを作つておきましょう。

日時 / 3月3日 9:30～11:30

会場 / コミセン大ホール

参加 / 無料（お申ください）

窓口 / 笑友会、永楽会、福寿会、親老会まで

または、個人申込はコミセンへ TEL 85-0260



荒砥地区 スケジュール

お申込み
お問合せ

TEL 0238(85)0260

コミセンは、下記の感染防止マナー※を守り、有効にご活用ください。

感染防止マナー※ 入館時は検温し手指のアルコール消毒を行いましょう。

お話をするときはマスク着用をお願いします。三密を避けて人との距離を取り、感染症拡大を防止する意識を持ちましょう！

2023年2月～3月

ご自分のスケジュールを書き込んでご利用ください。

日	月	火	水	木	金	土
2/19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	3/1 13:30 開場 14:00～映画 「GOZE」瞽女 会場：あゆーむ	2 13:15～ 元気わくわく教室	3 15:00～ 青パト巡回 ことぶき学級 モルックと 閉級式	4 14:00～ 子獅子舞修了式 14:30～ 子獅子舞誕生 30周年記念式典・ 祝賀会
3/5	6	7	8 19:00～ 生活安全 推進部会主催 救命救急基礎講座	9	10	11
12	13	14	15 白鷹中終業式 19:00～ コミセン役員会	16 白鷹中卒業式 13:15～ 元気わくわく教室	17 荒砥小終業式 15:00～ 青パト巡回	18 荒砥小卒業式
19	20	21 春分の日	22	23 13:15～ 元気わくわく教室	24	25

